



Hello!

#01
February 2016

ベアホープサポーターの皆様

ベアホープ代表 ロング 朋子

「今年の冬は暖かい」とのんきに構えていたら、大切な会議の日が大雪で、大変な目にあった代表のロングです。皆さんはどのような新年をお過ごしになられたでしょうか。



民間の支援団体として活動を始めてから、はやいもので今度の春で2年になります。最初は「みなさんに知っていただくところから始めて、相談が入ってきて忙しくなるのは3年目くらいかな〜?」「養子縁組も、年間多くて4-5件かな」なんて言っていたのですが、ふと気づくと忙しくて、1年間にいただいた妊娠相談は約150件。それを3.5人（私が他にも忙しくしているので0.5人かな?）で受けています。多くの方がフェイスブックを拡散して下さっていることが大きいのかもかもしれません。

さて、「相談」というと、その時に電話を受けて、どこかの行政窓口を紹介して終了!というイメージがあるようです。でも、私たちは頂いた「相談」に対して「支援」をしたいと願っています。「支援をする」というのは、彼女たちが自分自身で「困っている」と言っている事に対

してだけ手を差し伸べるのではなく、彼女たちが自立して生きていくために何が必要なのかを一緒に見つけ出して、そこへ到達できるようにお手伝いしつつ、階段を組み立てることだと感じています。そのためには行政か民間かを問わず、リソース（社会資源）をフルに活用していく必要があります。世の中にどんなリソースが転がっているのか知る為に、私たちは日々勉強!しています。

リソースとは、すでに活動されている他団体や保健センター、児童相談所だけでなく、たまたまお声掛けいただいた知人の知人や、出来たばかりの制度でまだほとんど利用されていないものだったりすることもあります。もちろん皆様から頂いた寄付金も大切な私たちのリソースです。

支援を必要としている人に、必要な支援を届けるために、今年もベアホープは頑張ります! 日々の活動の状況は、ベアホープのフェイスブックのページで読んでいただくことが出来ます。是非フォローしてくださいね。

今年もよろしくお願いたします〜!

今回は、初ニュースレターということで私のチームメートの自己紹介をかね、日々の活動から感じている事をお伝えします!

助産師 赤尾 さく美



総合病院勤務⇒アフガニスタンの僻地で活動⇒シンガポールでの学生生活、大学での教員生活を経てベアホープにたどり着き今に至る変わった助産師です。(あ、でも助産師はみんな変わってると言われます。)

そんな私が妊娠相談や特別養子縁組に関わることとなったのは、病院で勤務していたときに中絶を希望して病院に来られる女性たちと、そのお腹にいる赤ちゃんたちに出会ってしまったからでしょう。



病院の治療、手術には必ずインフォームドコンセント(IC)というものがあり、患者さんが抱える病気に対してどんな治療の選択肢があって、それぞれの選択にはどんな効果と副作用があるのか、ほとんど起こらないような副作用や弊害までわざわざ伝えて、患者さんが様々な情報を得た上で治療の選択をすることになっています。ただ、人工妊娠中絶だけは、ほかの選択肢やその具体的情報、手術により起こりうる弊害などをしっかり説明することなく、かえってそんなことを伝えるのは

おせっかいというムードさえある中で行なわれる不思議な手術です。ガンなどの疾患では延命のためにあらゆる治療法のICをし、患者さんや家族と一緒に考え、必死に助けようとする一方、どうしてこの命のかかっている中絶手術に関しては何にも情報提供がないんだろう…?と若かりし私は疑問に思い、またこのまま助産師の仕事を続けるべきか葛藤しました。

そんなことが、特別養子縁組、シングルマザーとして子どもを育てる場合の支援、Post Abortion Stress Syndrome を学ぶきっかけとなり、中絶希望で病院に来られた方にインフォームドコンセントの時間をもつ取り組みへとつながり、そして今ベアホープで行なっていることへとつながっています。

ベアホープはまだ若い団体です。「夫に毎日暴力を振るわれていて、自分とお腹にいる赤ちゃんの命が大丈夫か心配」、「パートナーに裏切られた」、「親に妊娠が分かった途端追い出された」、「病院で受診するお金がなくて悩んでいたら、中絶できる週数を過ぎてしまったらどうしようか悩んでいる」等、女性から寄せられる相談は様々です。そんな中、スタッフ四人は難しい宿題を頂いた思いで、勉強しながら、力不足ながらもなんとか力になりたい!と全員で奮闘しています。自分で育てられるなら、行政やその他民間サービスの情報提供をし、どうしても育てられない場合は特別養子縁組という方法を紹介します。女性がどちらを選んででも安心してもらいたいと願って活動しています。そんなベアホープに賛同し、応援して下さるみなさまに、心から感謝しています。これからも私たちの活動に関心をもち続けてくださればうれしいです。

紫メガネの カウンセラーから

カウンセラー 渡辺 貴子



みなさん、こんにちは。好きな色は紫で、服やアクセサリは必ずと言っていいほど紫を着ています。初対面の人と渋谷のど真ん中で待ち合わせすることになっても、簡単に私を見つけることができますよ。

ベアホープでは、いろいろな実母さんと接していますが、実母さんがいろいろと悩み抜き、おなかにいる赤ちゃんを産み、養子縁組という形を通して、赤ちゃんを新しい家庭に託すという選択をすることは容易なことではありません。実母さんは、出産前から自分が生む赤ちゃんがどんな家庭に行き、どんな環境で育つことになり、新しい家庭で可愛がってもらえるか気にかけています。

育つ家庭や環境は、赤ちゃんの人生を左右する大きなこと。ベアホープでは養親さんになっていただくご夫婦への大切な条件の一つは、赤ちゃんの良いお父さん、お母さんになってくださる方と考えています。カウンセラーとしていろいろなご夫婦とお話をさせていただく中で、「良い親」になることに関して、誤解があるように感じます。例えば、「良い親になるには子供を生活の中心にし、夫婦の関係はさほど大切ではない。」

でも、良い親になる最初の大変なステップは、お互いの関係を大切にし、より良いものにしようと努力することです。その理由は簡単です。子供は親の姿を見て育ちます。親を通して、自分の将来の結婚や夫や妻としての姿、家族の姿のイメージを描きます。子育て真っ最中の

方、将来親になるかもしれない方、「私のパートナーは最高!」と言えるように、二人の関係を一緒に築き上げていってくださいね。

それでは、子育ても親としての成長も真っ最中、お子さんを迎えたご夫婦からのメッセージをご紹介します。



娘を迎え、1年が経ちました。初めて抱っこした時の何とも不思議で幸せな感覚を今でも思い出します。日を追うごとにどんどん成長していく姿を見ながら、赤ちゃんとお過ごす時間は、こんなにも濃密なものなのかと驚かされました。子育てをする中で、大変だと感じることもありますが、それらを全て吹き飛ばしてしまうほどの喜びと充実感があります。「パパ」「ママ」と呼んでくれ、にっこり笑ってくれる娘がとても愛おしいです。親として、まだまだ未熟な者です。しかし、夫婦で協力しながら、娘と共に私たちも成長させられていることを感じ、親にさせていただいたことをありがたく思っています。



養子縁組あるある



日本ではまだ一般的ではない特別養子縁組。知らない故の誤解ってあると思います。例えば、「産みのお母さんは、赤ちゃんを委託してすっきりしているの?」という誤解。

これまで私たちが支援した方の中で、誰一人として気軽な気持ちでお子さんを委託した方はいません。どのお母さんも、悩んで、悩んで、悩みぬいて、苦渋の中で、子どもにとって一番の幸せを願って決断される姿を見てきました。私たちに相談する産みのお母さんの中には、出産に誰も立ち会ってくれる人がいない、なんて

いう方も少なくありません。そんな時、私たちは出産に立ち会います。みなさん必死です。赤ちゃんをこの世に送り出すために、全身全霊で出産に臨みます。出産を終え、力を使い果たしても、ほっとしているお母さん。そんなお母さんの顔を見ると、いろいろな思いの中にあっても、赤ちゃんに最大の愛情をもってその命を守り抜き通したことを思い、賞賛の気持ちでいっぱいになります。こうして、産みのお母さんは育てのお母さんに命のバトンタッチをするのです。ベアホープでは、その後も、希望があれば産みのお母さんに子どもの成長の様子を定期的にお伝えしています。成長の様子を知ることが、産みのお母さんにとって力になっているのです! 彼女たちの愛ある決断に、私たちは心から敬意を感じています。

ベアホープでは、妊娠して悩んでいる方の相談にのり、サポートをしています。
プロのカウンセラーや助産師が対応していますので、安心してまずご相談ください!
個人情報を守りながら、あなた自身とあなたのお子さんにとって、最もよい道をご一緒に考えたいと思っています。



第二種社会福祉事業 一般社団法人 ベアホープ

〒203-0014 東京都東久留米市東本町3-17 2F

TEL **042-420-6625** 妊娠相談受付時間/
平日9時~21時 土日13時~21時

E-mail office@barehope.org

URL <http://barehope.org/>

Find us on 

(社)ベアホープはキリスト教主義に基づき、すべての人が神様に愛され大切にされるべき存在だと信じ活動しています。

わたしは限りなき愛をもってあなたを愛している エレミヤ31:3

I have loved you with an everlasting love Jeremiah 31:3